

# 根堀台

第15号



由利中学校 学校便り  
平成三十年七月二十四日(火)

発行者 校長 佐々木克也

# 中学生と管内企業のふれあいPR事業に参加！！

## \* 秋田県由利地域振興局主催



七月十九日(木)に矢島コミュニティセンター日新館において、由利中、矢島中、鳥海中の二年生全員を対象にして「中学生と管内企業のふれあいPR事業」が実施されました。



この企画は、由利地域振興局が昨年末から企画を進められていました。少子高齢化に伴い、将来的に本地域での労働者不足が懸念されており、今まで高校生を対象にしていた産業フェア的な事を中学生におろして、管内企業のことをPRして、地元での勤労活動を醸成した

いという考えで、由利・矢島・鳥海でパイロット事業として実施したものです。

日新館には、地元企業や事業所が十ブース解説され、各校三、四のグループに分かれて、指定された四つの事業者のPRを聞き最後に自分たちの聞きたい事業所に行きPRを聞きました。

業種は、製造業(航空機産業)、農林業、介護、製造業(日本酒)、サービス業(税理士)、建設業、小売業(調剤)、卸売業、医療、製造業(電子部品)でした。指定ブース訪問は、各グループ十五分で、PR終了後、質疑応答の時間が設けられました。

ブースの一つに佐藤良一税理士事務所がありました。所長さんは、本地区の蟹沢在住です。地域にいても、やりがいのある仕事は沢山あることをお話ししていました。キャリア教育ということでは、大変意義のあ

る活動になりました。

## 出前授業

〇〇〇〇先生の

### 「江戸時代の由利地域」

二十三日(月)二校時二年生の社会科で、新屋敷在住で、元東由利中学校校長の〇〇〇〇先生に出前授業をして頂きました。江戸時代の由利地域の様子を現存する絵図を解析して当時の様子をレクチャーして頂きました。みんな興味津々で授業を受けました。



# ボランテイヤで躍動 水辺のプラザ夏祭り



二十二日(日)に旧西滝沢小学校跡地で行われた水辺のプラザ夏祭りに本校から三十二名のボランテイヤスタッフが参加しました。

男子は、水遊びや魚のつかみ取りのスタッフ、また焼き魚体験の補助等頑張りました。女子は、石窯ピザ焼きの補助や、焼きそばづくり、簡易テントでの物品販売補助やウエイトレスなどそれぞれよく働きました。

当日は、曇り時々晴れで非常に蒸し暑く、外でのボランテイヤは本当に大変でした。水辺のプラザのスタッフの方々は、高齢の方が多くなり、中学生は大きな力になると話しています。実際に、中学生がその場にいる



だけで活気が出るとも言っています。コミュニティスクール、地域と学校を双方向に活気付けるのも目的の一つになっているので、由利中生がこのような形で地域貢献できる機会には、全力で協力したいと考えています。

義援金のご協力  
ありがとうございます

西日本における、豪雨災害に被災した方々への義援金をお願いをいたしました。すでに沢山のご家庭から支援金が届いております。募金期間は八月三十一日でしたが、集計して日本赤十字秋田支部を通じて被災地域に贈っていたできます。本当にありがとうございます。

## 明日から夏季休業

～八月二十三日

明日から夏季休業に入ります。小学生までは学童などのあずかり施設があります。中学生にはありません。祖父母などと同居していない世帯では、子どもさんの生活が心配なのが長期休業日です。学校では、一日の生活設計をしっかりとってさせていきますが、自律心はまだまだなのが中学生です。

SNSにひたったり、ゲーム三昧にならないよう

に家庭生活の約束を今日中に行ってください。「みんなやっつる！」は、昔からいい加減な言葉の一つです。夜九時には、通信機器を絶対に使わせない位の事をすれば、問題は起きません。子どもが問題を起こすのを子どものせいにしてはいけません。子どもの姿は自分を映す鏡だと思ってください。

また、不審者対応の避難訓練と不審者対応について本庄警察署の少年係を講師に行いました。変だなとつたらすぐ連絡をと言うことで指導を受けました。熊や猪も怖いですが、今は不審者が一番ダメです。自分の身は自分で守るのは当たり前ですが、地域の皆様の協力を受けながら子ども達を守ってもらいたいと思います。先日民生児童委員懇談会でもお願いしたところです。「かすたらみのがさない」の姿勢で子ども達を守ってほしいと思いますので何か不安な事があったらすぐに連絡を下さい。